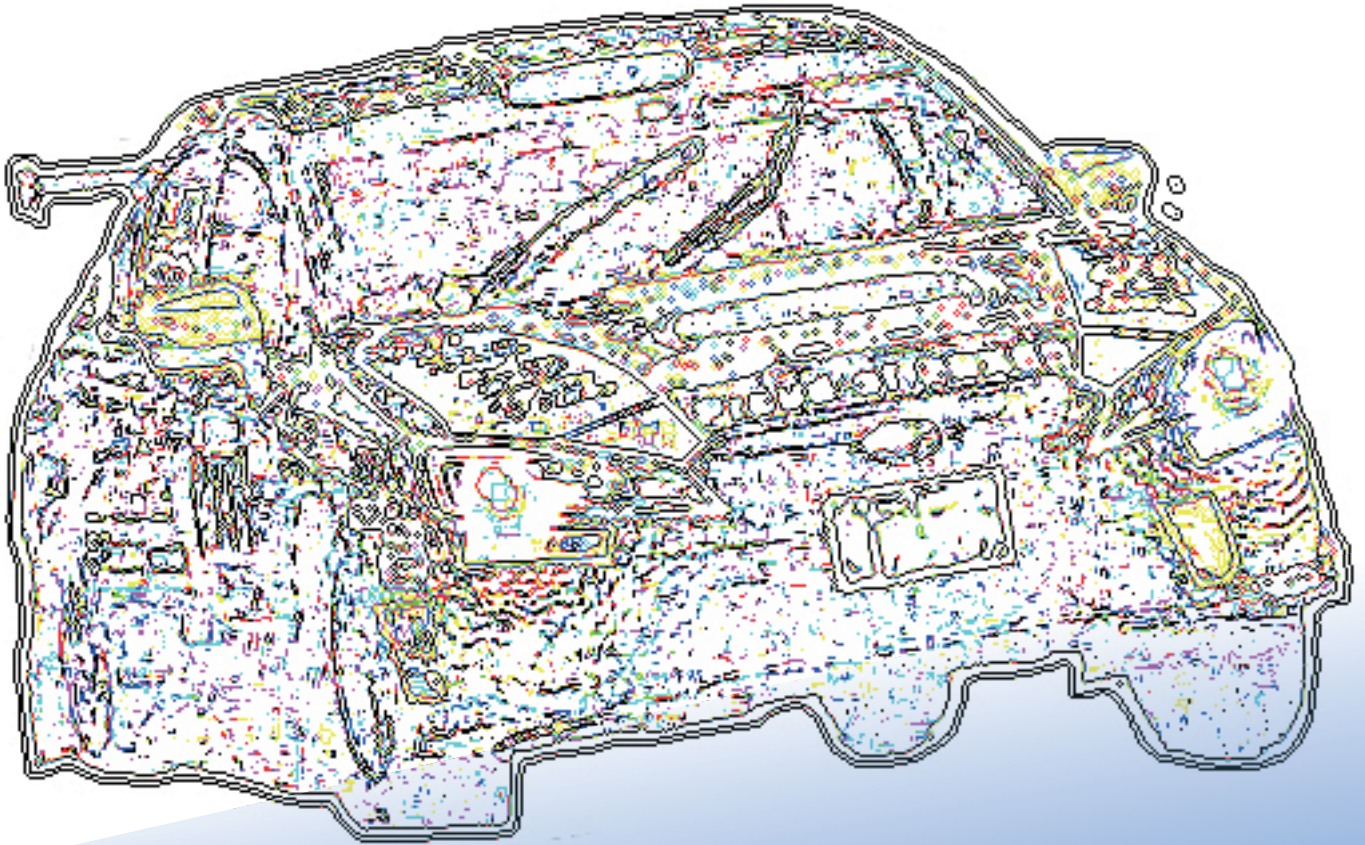




<https://rally-montre.com>



レブ MONTRE 24-27, September 2020

Rally Guide 1

【注意】

この書類は案内書として作成されており、規則的な効果はありません。
規則について、2020 FIA 地域ラリー規定、2020 年 JAF 国内競技規則、2020 年 JAF 全日本ラリー選手権統一規則、MONTRE 2020 特別規則書及び公式通知に従ってください。

目次

◆◆◆ 1 大会概要 ◆◆◆

1.1 大会概要	4
1.2 MONTRE 2020 について	5
1.3 開催地について	6
1.4 モントレー 2020 開催コンセプト	8

◆◆◆ 2 オーガナイザーの連絡先 ◆◆◆

2.1 大会事務局 & ラリー HQ	9
2.2 サテライト HQ	9
2.3 メディア事務局 および 申込方法	9
2.4 オーガナイザー	9
2.5 大会役員 及び 競技会役員 (予定)	10

◆◆◆ 3 プログラム JSR/JRC (予定) ◆◆◆

3.1 大会開始前のスケジュール (予定)	11
3.2 大会期間中のスケジュール (予定)	11

◆◆◆ 4 エントリー ◆◆◆

4.1 タイトル	12
4.2 エントリー基準、参加台数	12
4.3 エントリー受付期間	12
4.4 エントリー先	12
4.5 エントリー方法	13
4.6 エントリーフィー	13
4.7 エントリーパッケージ	14
4.8 エントリーフィー 支払い方法	14
4.9 エントリーフィー 返金	14

◆◆◆ 5 サービスパーク ◆◆◆

5.1 サービスパークについて	14
5.2 サービス申込の注意事項	14
5.3 サービスパークへのガソリンおよび灯油の 持ち込みについて	15
5.4 サービスパークでの注意事項	15

◆◆◆ 6 無線 ◆◆◆

◆◆◆ 7 燃料/タイヤ ◆◆◆

7.1 燃料	15
7.2 タイヤ	16

◆◆◆ 8 車両と部品の日本への持込と

運転に必要な手続き ◆◆◆

8.1 日本の法律 / 通関手続き	16
8.2 車両に係る規則	17
8.3 日本国内を運転する条件	18
8.4 保険	18
8.5 日本の交通法規の違い	19

◆◆◆ 9 ホスピタリティーの手配 ◆◆◆

◆◆◆ 10 ホテル/宿泊施設 ◆◆◆

◆◆◆ 11 レッキ/GPS トラッキング ◆◆◆

11.1 レッキ要領	20
11.2 レッキ車両	20
11.3 レッキ用タイヤ	20
11.4 クルールの遵守事項	20
11.5 交通規制	20
11.6 GPS トラッキング装置	21

◆◆◆ 12 車検、封印とマーキング、広告 ◆◆◆

12.1 公式車両検査について (JSR)	23
12.2 公式車両検査について (全日本)	24
12.3 再車検について (JSR)	24
12.4 再車検について (全日本)	24
12.5 広告及びラリープレート	25

◆◆◆ 13 スタート ◆◆◆

◆◆◆ 14 フィニッシュ ◆◆◆

◆◆◆ 15 PR イベント ◆◆◆

15.1 ラリーパーク	26
-------------	----

◆◆◆ 16 メディア ◆◆◆

◆◆◆ 17 クレデンシャルと車両通行証 ◆◆◆

	26
--	----

◆◆◆ 18 医療とセーフティーサービス ◆◆◆

18.1 緊急時のサービス	27
18.2 医療施設	27
18.3 レッカーサービス	29

◆◆◆ 19 総合案内 ◆◆◆

19.1 高崎市エリア	30
19.2 藤岡市エリア	30
19.3 神流町エリア	31
19.4 上野村エリア	31
19.5 南牧村エリア	32

◆◆◆ 20 その他 ◆◆◆

20.1 スペシャルステージ	33
20.2 スポンサー様およびラリーパークへの 出店等のお問合せ	33
20.3 併催クラスおよび同時開催ラリーについて	33

◆◆◆ 1 大会概要 ◆◆◆

1.1 大会概要



競技会名称	MONTRE 2020
競技タイトル	2020 JAPAN SUPER RALLY SERIES Rd.1 2020 年 JAF 全日本ラリー選手権第 6 戦
競技会の格式	FIA 公認 国際格式 FIA 公認番号 2020- JAF 公認 国内格式 JAF 公認番号 2020-
開催日時	2020 年 9 月 25 日 (金) ~ 9 月 27 日 (日)
競技種目	スペシャルステージラリー
SS コース概要	舗装路 (ターマック)
SS 総距離・本数	SS 総距離 約 70km SS 本数 7 本 (予定)
運営:	日本モータースポーツ・アソシエーション (JMA)
主催:	JAF 公認クラブ マツダスポーツカークラブ (MSCC) JAF 加盟クラブ 浅間モータースポーツクラブ (ASAMA) JAF 加盟団体 NPO 法人 MOSCO(MOSCO) モンレー 2020 大会組織委員会.
後援:	群馬県・高崎市・藤岡市・神流町・上野村・南牧村
協力 (予定):	群馬トヨタ自動車 (株)・(株) I P F・(株) ヌカベ・ (株) キャロッセ・(有) ケーアイテータサービスカンパニー・ (同) サンク・JMRC 関東ラリー部会・JMRC 群馬ラリー部会・ JMRC 埼玉ラリー部会・他

1.2 MONTRE 2020 について

1983 年以前、群馬県内において“秋のやまびこラリー”という名称で開催されていた全日本ラリー選手権は 1984 年、群馬県内の多くのラリーチームが協力して開催することで名称を改め、“モントレー”とされました。当時のラリーは群馬県の赤城山、榛名山、妙義山の“上毛三山”の舞台を中心に展開されたことから、フランス語の“3つの名峰”(mont tres) という表記から、ラテン語文字表記の (Montres) となり、群馬県で開催される全日本ラリーは“モントレー”という名称で定着しました。

1984 年から 2003 年まで毎年開催された“モントレー”は多くの有名ラリードライバーを生み出すと同時に、数多くのドラマも生んで毎年盛大に開催されていましたが、2003 年に発生したアクシデントにより 2004 年から 2011 年まで開催を休止していました。その間、県内のラリー環境の改革や、安全面や運営面でのシステムの再構築化が図られ、2012 年 7 月、群馬県渋川市をホストタウンとし“JAF 全日本ラリー選手権 モントレー 2012in 渋川”を再開、翌 2013 年も同様規模の大会を渋川市で開催し、2 日間で多くの観客を集め盛大な開催を行いました。

そして、2014 年から 2017 年は、競技性の高いラリー開催を目指し、開催場所を“モータースポーツ発祥の地”として知られる群馬県嬬恋村に移して開催し、広大な高原のロケーションでハイスピードのラリーを開催し多くの話題を集めたと同時に多くの方々にラリー観戦を楽しんでいただくことができました。

2018 年からは、路面をターマックからグラベルに変更し、さらにラリーの魅力をより引き出す開催となった結果、2019 年は FIA APRC ASIA RALLY CUP のタイトルを得て開催することになりました。

今年は、群馬南西部にフィールドを移し、多くの全日本ラリーイベントで味わえない、年々バージョンアップする本物のラリーを堪能していただきたいと思い、スタッフ一同準備を始めております。

是非多くのエントラントの皆様に参加していただきたく、スタッフ一同お待ちしております。

MONTRE 2020 大会組織委員会一同



1.3 開催地について

1.3.1 高崎市

高崎市（たかさきし）は、関東地方の北西部、群馬県中部よりやや南西に位置する中核市です。

古くから交通の要衝で、中山道（国道 17 号・国道 18 号）と三国街道（群馬県道 25 号高崎渋川線）の分岐点、関越自動車道と北関東自動車道の分岐点、上越新幹線と北陸新幹線の分岐点ともなるなど、全国有数の交通拠点都市です。新幹線の停車する高崎駅は群馬県の県庁所在地地前橋市の玄関口ともなっており、群馬県の交通の中心地でもあります。

また、高崎市は古くから音楽に関する活動が盛んであることから、高崎市は「音楽のある街、高崎」と銘打っていて、日本の地方オーケストラの先駆けであり、二十数団体に及ぶ日本のプロオーケストラとしても三番目の長い歴史を誇る群馬交響楽団を生んだ土地です。現在でも群馬交響楽団が本拠地を置いており、三大都市圏でも県庁所在地でもない都市がオーケストラを持つのは日本唯一であります。また、市の自己予算と市民の寄付によって 1961 年に建設された群馬音楽センターは、その象徴的な存在です。



1.3.2 藤岡市

群馬県の南西部に位置する藤岡市は、総面積 180.29km²で、市西部には赤久縄山(1,522 m)と西御荷鉾山(1,286 m)、東御荷鉾山(1,246 m)、最南部には下久保ダムがあり、市域に鮎川、鐺川、烏川、神流川が流れ、緑と清流に恵まれた美しいまちです。

古くから栄えた藤岡市には、石器時代の住居跡や古墳時代の史跡が数多く残ります。室町時代には関東管領職にあった山内上杉憲実が平井城を築きました。江戸時代には日野絹の集散地として栄え、明治以降は高山社に代表される養蚕業の先進地、また、木材の集積地として発展しました。

おもな観光スポットとして、「桜山公園」では、11 月から 12 月にかけて 7,000 本の冬桜が可憐な花をつけます。春にも花を咲かせる 2 度咲きの冬桜は国の名勝及び天然記念物に指定されています。「ふじの咲く丘」では、4 月下旬から 5 月中旬にかけて全長 250 m の藤棚いっぱいには藤の花が咲き誇り、多くの観光客の目を楽しませます。また、2014 年に「富岡製糸場と絹産業遺産群」として、世界文化遺産に登録された「高山社跡」などがあります。



1.3.3 神流町

神流町は、群馬県南西部に位置し、関東一の水質を誇る清流「神流川」が東西に流れ、自然豊かな西上州の山々に囲まれた「水」と「緑」に恵まれたまちです。

神流町といえば日本で初めて恐竜の足跡化石が発見されたことから「恐竜王国」として有名です。また、全国で最初に「鯉のぼり」をイ



ベント化した元祖としても知られています。

春は、800匹の鯉のぼりが雄大に空を泳ぐ「鯉のぼり祭り」、夏は清流神流川での川遊びができる「神流の涼」、秋は赤く染まった西上州の山々を舞台にランナーが駆け廻る「神流マウンテンラン&ウォーク」、そして冬は他では見られない鯉のぼりを使用したイルミネーションが楽しめる「かなウィンターイルミネーション」と四季折々に大自然を体感できるイベントで皆様をお迎えいたします。

1.3.4 上野村

上野村は、群馬県の最西南端に位置し、東部は群馬県神流町、北部は群馬県南牧村、西部は長野県佐久穂町、北相木村、南相木村、川上村、南部は埼玉県秩父市の1市2町3村と隣接しています。

村域周辺は、御荷鉾荒船連山や三国連山など1,000～2,000m級の山々が座し、険しい山野が総面積181.86km²の90%以上を占める、典型的な山村環境を形成しています。幹線道路は、神流川に沿った国道299号及びこれに続く国道462号で、藤岡地域及び秩父地域の市街地にそれぞれ80分程度、湯の沢トンネル経由で上信越道自動車道下仁田インターチェンジに約40分の道程となっています。

村の中央を流れる神流川は、関東地方の水資源を賄う利根川水系に属し、奥深い山々を源とする数多くの溪流群によって構成されています。その清らかで豊かな流れは、サケ科の溪流魚であるイワナやヤマメを育み、カジカの繁殖が見られます。また、神流川は、国土交通省の水質調査で平成16～19年度の4年連続して「関東一きれいな川」として認定されたほか、平成20年には、村域の「神流川源流」が、環境省による「平成の名水百選」に選ばれました。

太古の面影を残す上野村の豊かな自然を後世に残すため、その保護と整備に努めるとともに、上野村社会の安定的な存続を達成するため、定住希望者が多くなる村づくりに努めています。



1.3.5 南牧村

南牧村は標高800mから1,400m前後の山々に囲まれた東西15km南北8kmの山村です。

春には、カタクリやひとつばなが咲く野山で、山歩きや山菜採り、野草摘み。夏には、イワナやヤマメのいる溪流で、釣りや沢遊び、滝めぐり。秋には、紅葉を楽しみながら、キノコ採りや木の実採り。冬には、枯れ葉を踏みながらの陽だまりハイキング。

大自然のふところに包まれ、四季それぞれに移り変わる南牧の自然時間を、感じてみませんか。



1.4 MONTRE 2020 開催コンセプト

群馬という日本で最もラリーが盛んな地で開催される“モントレ”は、2月のラリーオブ婁恋と並び首都圏内で開催される全日本ラリーとして多くの注目を浴びており、全国のラリーストが出場することをめざす憧れのイベントとも言われておりますが、開催には開催地域の自治体、地域住民の方々、警察などの関係官庁のご理解とご協力により運営されております。

今年は運営全体を 日本モータースポーツアソシエーション (JMA) が取りまとめ、競技部門をマツダスポーツクラブ、浅間モータースポーツクラブが担当し、競技運営事務局を NPO 法人 MOSCO が担当、そして関東一円から運営役員を選出し“モントレ 2020 大会組織委員会”を結成し、群馬県南西部である高崎市と藤岡市、神流町、上野村、南牧村を舞台に、参加者にはエキサイティングで、魅力あるラリーを構築しようと準備に取り組んでいます

モントレは首都圏に最も近い全日本ラリーとして多くの観戦者（ギャラリー）を集めており、昨年はこれまでの実績が評価され、FIA APRC ASIA RALLY CUP タイトルも加わり、観戦ステージとラリーパークに2日間で約2万人ものギャラリーを集め婁恋村にて盛大に開催されました。

今年は大会の拠点を婁恋村から高崎市を中心とする群馬県西部地域に移し、首都圏からのアクセスが容易な地域での開催となりますが、新型コロナウイルス感染状況により観戦ステージの設定をしない方向で準備しており、ラリーパークにつきましても新型コロナウイルス感染状況によっては設置が難しい状況です。尚、状況が好転するようでしたら、ホームページに随時、情報を発信して参りますので、ホームページをご確認ください。

◆◆◆ 2 オーガナイザーの連絡先 ◆◆◆

2.1 大会事務局

MONTRE 2020 大会事務局 (NPO 法人 MOSCO 高崎事務所内)

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-1

TEL 027-386-4365 / FAX 027-386-4375

サイト : <https://rally-montre.com>

E メール : office@rally-montre.com

2.2 ラリー HQ

G メッセ群馬

〒370-0044 群馬県高崎市岩押町 12 番 24 号

G メッセ群馬事務所 TEL 027-322-2100 / FAX 027-384-8018

Rally HQ 専用電話 TEL

サイト : <https://www.g-messe-gunma.jp>

2.3 メディア事務局 および 申込方法

MONTRE メディア事務局 (NPO 法人 MOSCO 高崎事務所内)

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-1

TEL 027-386-4365 / FAX 027-386-4375

サイト : <https://super-rally.net/media>

E メール : media@super-rally.net

「モントレ 2020」を取材するには、事前登録が必要となります。事前登録 2020 年 7 月 30 日から 9 月 3 日までに「日本スーパーラリーシリーズ (JSR) WEB サイトのメディアページ」<https://super-rally.net/media> よりご登録下さい。

2.4 オーガナイザー

◇マツダスポーツカークラブ (JAF 公認クラブ 13014 略称 :MSCC)

〒154-0002 東京都世田谷区下馬 6-24-9 小島アルミ(株)内

TEL 03-3414-0176 FAX 03-3414-0472 (土日・祝日を除く 10:00 ~ 17:00)

サイト : <http://www.mazdasportscarclub.jp/> E メール : msccrally@mazdasportscarclub.jp

◇浅間モータースポーツクラブ (JAF 加盟クラブ 10008 略称 :ASAMA)

〒377-1521 群馬県吾妻郡嬬恋村大字今井 96-5

TEL 0279-97-4382 FAX 0279-97-4382

◇NPO 法人 MOSCO (JAF 加盟団体 10003 略称 :MOSCO)

〒377-1521 群馬県吾妻郡嬬恋村今井 96-5

TEL 0279-97-4382 FAX 0279-97-4382

サイト : <https://www.n-mosco.com>

E メール : office@n-mosco.com

2.5 大会役員 及び 競技会役員 (予定)

大会役員

大会名誉会長	山本 一太	(群馬県知事)
名誉顧問	古屋 圭司	(衆議院議員)
名誉顧問	福田 達夫	(衆議院議員)
名誉顧問	笹川 博義	(衆議院議員)
名誉顧問	井野 俊郎	(衆議院議員)
名誉顧問	中曽根 弘文	(参議院議員)
名誉顧問	富岡 賢治	(高崎市長)
名誉顧問	新井 雅博	(藤岡市長)
名誉顧問	田村 利男	(神流町長)
名誉顧問	黒澤 八郎	(上野村長)
名誉顧問	長谷川 最定	(南牧村長)
大会顧問	篠塚建次郎	(ラリードライバー)

組織委員会

組織委員長	高桑 春雄	(NPO 法人 M.O.S.C.O. 代表理事)
組織委員	西井 敏則	(マツダスポーツカークラブ会長)
	西窪 良行	(浅間モータースポーツクラブ代表)
	鈴木 博	(MOSCO)
	山口 昌也	(MOSCO)
	並木 衛	(NUTS)
	堀口 幹城	(COSA)

審査委員会

JSR 審査委員長	Indradjit SARDJONO (IDN)	
JSR 審査委員	小口 貴久	
全日本担当審査委員長	田畑 邦博	
全日本担当審査委員	山本 博文	
全日本担当審査委員	小口 貴久	(オーガナイザー任命)
技術アドバイザー	平田 博淳	(JAF 派遣)

競技役員

競技長 (COC)	安東 貞敏	(MOSCO)
副競技長 (DCOC)	後藤 茂行	(MSCC)
競技長補佐 (コース)	園田 裕康	(MOSCO)
競技長補佐 (コース)	鈴木 博	(MOSCO)
競技長補佐 (計時)	黒崎 直樹	(PRESTIGE)
競技長補佐 (リザルト)	山口 昌也	(MOSCO)
技術委員長	並木 衛	(NUTS)
事務局長	西井 敏則	(MSCC)
事務局長補佐	堀口 幹城	(COSA)
事務局長補佐	川田 輝	(JSR 担当)
メディアオフィサー	石城 健司	(アコルデ)
救急委員長	池田 徹矢	(MCSC)
医師団長	跡見 等	(外科医)
大会医師	紙谷 孝則	(外科医)
大会医師	後藤 英隆	(外科医)
サービスパークコーディネーター	福村 幸則	(うめぐみ)
リグループ・サービスパーク担当	杉村 卓哉	(GRN)
Web コーディネーター	小関 高幸	(上州オートクラブ会長)
コンペティターリレーション (CRO)	丸山 尚人	(MSCC)

JAF オブザーバー

オブザーバー	七田 定明	(JAF 派遣)
--------	-------	----------

◆◆◆ 3 プログラム JSR/JRC (予定) ◆◆◆

3.1 大会開始前のスケジュール (予定)

月日	時間	アイテム	ロケーション
7月24日(金)	09:00	特別規則書発行	https://rally-montre.com/
7月30日(木)	09:00~	参加申込受付開始	大会事務局
	09:00~	メディア登録申請開始	メディア事務局
	17:00	無線使用申請締切	大会事務局
8月20日(木)	21:00	早期参加申込特別料金受付締切	大会事務局
8月27日(木)	09:00	ラリーガイド2発行	https://rally-montre.com/
9月03日(木)	21:00	参加申込受付終了	大会事務局
	21:00	メディア登録申請締切	メディア事務局
9月15日(火)	21:00	エントリーリスト発表	https://rally-montre.com/
9月18日(金)	21:00	使用タイヤ登録締切(全日本)	大会事務局
9月19日(土)	19:00	ロードブック・ルートマップ発行	大会事務局

3.2 大会期間中のスケジュール (予定)

月日	時間	アイテム	ロケーション
9月24日(木)	16:00	ラリーヘッドクォーター(HQ)開設	Gメッセ群馬 4F
	18:00	ラリーHQクローズ	Gメッセ群馬 4F
9月25日(金)	09:00	ラリーHQオープン	Gメッセ群馬 4F
	15:00	サービスパークオープン	Gメッセ群馬 駐車場
	16:00~20:00	参加受付1/ レッキ受付1/ 参加確認1 ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
	16:00~20:00	サービス受付1	ラリーHQ
	16:00~18:00	公式車両検査(JSR)	Gメッセ群馬 立体駐車場
	20:30	ラリーHQクローズ	Gメッセ群馬 4F
9月26日(土)	05:30~07:00	サテライトHQオープン	Gメッセ群馬 立体駐車場
	05:30~07:00	参加受付2/ レッキ受付2/ 参加確認2 ロードブック他資料等配布	サテライトHQ
	06:00~12:20	レッキ	
	07:30~	ラリーHQオープン	Gメッセ群馬 4F
	08:30~9:30	メディア受付	メディアセンター(Gメッセ群馬 3F)
	09:00~11:00	サービス受付2	ラリーHQ
	09:00~12:00	公式車両検査(JSR 全日本)	Gメッセ群馬 立体駐車場
	10:00~11:00	メディアブリーフィング	メディアセンター
	11:30~	第1回審査委員会	Rally HQ内 審査委員会室
	13:00	スターティングリスト発表	公式掲示板・WEBサイト
	14:00~	LEG1 ラリースタート	Gメッセ群馬 駐車場
	19:54(予定)~	LEG1 フィニッシュ(パルクフェルメ)	Gメッセ群馬 駐車場
	20:30	リスタート(再出走)申請受付締切	ラリーHQ
	21:00(予定)	LEG1 順位結果発表	公式掲示板・WEBサイト
	21:00(予定)	LEG2 スターティングリスト発表	公式掲示板・WEBサイト
	21:30	ラリーHQクローズ	Gメッセ群馬 4F

月日	時間	アイテム	ロケーション
9月27日(日)	07:30	ラリー HQ オープン	G メッセ群馬 4F
	07:30~	LEG2 ラリースタート (パルクフェルメ OUT)	G メッセ群馬 駐車場
	15:00(予定)~	ラリーフィニッシュ	G メッセ群馬 駐車場
	15:20(予定)~	最終車両検査 (JSR)	G メッセ群馬 立体駐車場
	15:35(予定)~	最終車両検査 (全日本)	G メッセ群馬 立体駐車場
	16:40(予定)	暫定結果発表	公式掲示板・WEB サイト
	17:10(予定)	正式結果発表	公式掲示板・WEB サイト
	18:00	HQ 閉鎖	G メッセ群馬 4F

◆◆◆ 4 エントリー ◆◆◆

4.1 タイトル

- 4.1.1 JAF タイトル - 2020 年全日本ラリー選手権
- 4.1.2 JMA タイトル - 2020 年日本スーパーラリーシリーズ
- 4.1.3 その他のタイトル

4.2 エントリー基準、参加台数

JSR にエントリーする場合はエントラント、ドライバーおよびコドライバーそれぞれの必要な国際ライセンスを所持していなければなりません。海外で発給されたライセンス保持者は、その国の ASN から許可証を受けるか、エントリーフォームに確認印を得なければなりません。

すべてのカテゴリーを含めた総参加台数上限は 75 台(予定)です。それ以上のエントリーがあった場合は、オーガナイザーが選考の権利を有し、JSR への参加申込者はエントリーが保証されます。(新型コロナウイルス感染防止対策として大会メイン会場の密を避けるため参加台数上限を制限する)

JSR にエントリーする場合は、ドライバーと参加者が同一であっても、競技ライセンスの他に参加者ライセンスが必要になります。

新型コロナウイルス感染防止のため、参加受付時に、体温の測定を行い、発熱(37.5℃以上)が認められた場合は、参加を認めない。

4.3 エントリー受付期間

参加受付開始 2020 年 7 月 30 日(木) 9:00

参加受付締切 2020 年 9 月 3 日(木) 21:00 まで

4.4 エントリー先

住所 : 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-1
 名称 : NPO 法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局
 TEL : 027-386-4365
 E-Mail : entry@n-mosco.com
 URL : <https://www.n-mosco.com>

4.5 エントリー方法

エントリー オーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に下記大会事務局に E-mail にてお申込みください。 entry@n-mosco.com (郵送/FAXでの申し込みは受け付けません)

下記のエントリーフォームの原本は署名し参加確認時に提出してください。

4.5.1 JSR エントリー時提出書類

- ・ エントリーフォーム一式
- ・ プロモーション情報
- ・ エントリーオーダーフォーム一式
- ・ 車載カメラ使用申請書（車載カメラを使用する場合）
- ・ 参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・ 車検証の写し（日本国内登録車両のみ）
- ・ 車両登録国が発行するカルネ 証明書（海外から一時輸入される車両）
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券（写し）又、ラリー保険申込書
- ・ 画像データ（ドライバー・コドライバー・参加車両）
- ・ **新型コロナウイルス感染防止のための問診票**

（ドライバー・コドライバー・サービス員全員分を参加受付時に提出のこと）

4.5.2 全日本ラリー選手権 エントリー時提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス登録申請書
- ・ アンケート（プロモーション情報）
- ・ エントリーオーダーフォーム、支払い明細書（全日本ラリー選手権）
- ・ 使用タイヤ登録申請書（9月18日までに提出）
- ・ 車載カメラ使用申請書（車載カメラを使用する場合）
- ・ 参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・ 車検証の写し
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券（写し）又、ラリー保険申込書
- ・ 誓約書（誓約書のみ参加受付時提出のこと）
- ・ 画像データ（ドライバー・コドライバー・参加車両）
- ・ **新型コロナウイルス感染防止のための問診票**

（ドライバー・コドライバー・サービス員全員分を参加受付時に提出のこと）

4.6 エントリーフィー

4.6.1 日本スーパーラリーシリーズ (JSR)

1台 97,000 円

早期参加申込特別料金 1台 87,000 円（8月20日までに参加手続きを完了する参加者）

上記費用には、4.7 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。

4.6.2 全日本ラリー選手権 (JRC)

1台 97,000 円

早期参加申込特別料金 1台 87,000 円（8月20日までに参加手続きを完了する参加者）

上記費用には、4.7 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。

4.6.3 早期参加申込特別料金について

早期参加申込特別料金締切までに、上記 4.5.1 (JSR) または 4.5.2 (JRC) の誓約書、問診票を除く全ての提出の確認とエントリーフィーの振込確認が取れたことを条件とします。

4.7 エントリーパッケージ

	JSR	全日本ラリー選手権
ラリーガイド 1	Web サイト	Web サイト
特別規則書	Web サイト	Web サイト
ラリーガイド 2	Web サイト	Web サイト
ロードブック	1	1
ルートマップ	1	1
公式プログラム	2	2
エントラントパス	2	2
サービスクールパス	5	5
ゲストパス	1	—
サービス車両通行証	1	1
サービスパークスペース	5.0m x 9.0m	5.0m x 9.0m

上記記載の書類やパスの追加はエントリーオーダーフォームに記載し申込み下さい。
(サービススペースの追加は参加申込状により対応可能か判断します)

4.8 エントリーフィー 支払い方法

参加費用、他の支払いは申込と同時に下記銀行口座へお振込みください。

振込先	Wire Transfer Instructions
【銀行名】 群馬銀行	Payment Currency : Japan, Yen (JPY)
【店名】 沼田支店 (210)	Bank Name : Gunma Bank Numata-branch
【預金種目】 普通預金	City, Province or Territory: Numata-ctiy Gunma
【口座番号】 1482223	Country :Japan
【口座名義】 トクテイヒエイリカツドウホウジン モスコ	Bank Account Number :210-1482223
特定非営利活動法人 M.O.S.C.O.	Account Name :Tokuteihieirikatsudouhoujin
【略称】 トクヒ) モスコ	M.O.S.C.O.
	Swift Number :GUMAJPT

※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。

4.9 エントリーフィー 返金

エントリーフィーは次の場合全額返金されます。

- 1) エントリーが受理されなかった場合 (事務手数料 2,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合 (振り込み手数料を差引全額返金)
但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害や新型コロナウイルスによる移動制限により開催を取りやめる状況になった場合は総参加費用の 70% 程度を返金します。
- 3) 参加者が不可抗力 (各自の ASN により正当に証明された場合) により出走できなくなった場合は総参加費用の 50% を返金します。

◆◆◆ 5 サービスパーク ◆◆◆

5.1 サービスパークについて

サービスパークは、群馬県高崎市 G メッセ群馬駐車場に設置されます。路面は舗装です。
サービスパークのオープンは 9 月 25 日 (金) 15:00 から行います。

※時間前のサービスパークへの入場は一切できません

5.2 サービス申込の注意事項

今回、サービスパークはスペースに余裕がありません。追加スペースの要望は参加申込状況により対応可能か判断します。他チームとの共同サービスの場合は、申込時に事前に申請してください。また、新型コロナウイルス感染防止策として、登録されたサービス員以外のサービスパーク入場をお断りする予定でいますので、申込時に申請してください。

5.3 サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みについて

サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みは、金属製の携行缶によるものとし、1チームの最大持ち込み量は40リットルまでとします。また、保管時は十分火気に注意してください。

5.4 サービスパークでの注意事項

- ・サービスパークは参加者に割り振ったスペース以外にサービス関係車両の駐車スペースはありません。積載車等の大型車両以外の車両は、Gメッセ群馬の駐車場を利用してください。積載車等の大型車両は、指定の場所に駐車可能です。
- ・サービスパークは市街地ですが、突風が吹く場合もありますので、対応できる服装の準備や強風でサービステント等が飛ばされないよう対策をお願いします。
- ・サービスパークにはゴミ箱の設置は有りませんので、必ずゴミは全てお持ち帰りください。
- ・Gメッセ群馬は喫煙所以外、全面禁煙です。
- ・Gメッセ群馬は新設のため、ジャッキ、リジットラック等を使用する場合は舗装面の保護のため、当て板等を使用し舗装面を保護してください。
- ・車両整備時に、舗装を汚さないように、ブルーシート等で、舗装面を保護してください。
- ・サービスパーク周辺は住宅地のため、静音タイプ以外の発電機の使用は認められません。
- ・サービスパーク内は火気厳禁です。

◆◆◆ 6 無線 ◆◆◆

日本での無線の使用は、厳しく規制されています。無線装置の使用を希望する場合は、7月30日までに当該装置の使用周波数、型番および出力等の必要事項を無線局申請書に記入し事務局まで提出してください。提出された無線局申請書によっては日本国内で使用できない場合があります。

◆◆◆ 7 燃料／タイヤ ◆◆◆

全参加者

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油することとします。

7.2 タイヤ

7.2.1 JSR 参加者

タイヤ本数は制限されません。

7.2.2 全日本ラリー選手権 参加者

7.2.2.1 本競技会で使用できるタイヤ本数は6本までとする。

7.2.2.2 FIA 公認タイヤについて、全日本選手権においてはその使用は認められない。ただし、FIA 公認タイヤのうち、JATMA YEAR BOOK に記載されているもの、またはこれと同等なものであり、かつ公道走行が認められているタイヤについては使用することができる。

下記事項を満たしたタイヤを使用すること。ただし、下記 (1) による縦溝のみを有したタイヤおよびスノータイヤ (「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ) の使用は認められない。

(1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。

(2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ (スリップサイン) が出るまで維持されていること。

7.2.2.3 本競技会で使用するタイヤを9月18日までに 使用タイヤ登録申請書 にて事前に登録申請する事とし、登録申請期間中の使用タイヤ登録変更は1回のみ変更可能とします。9月18日以降の登録変更は一切認められません。

7.2.2.4 安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することが出来ます。本項にしたがってなされた競技長の宣言に対して抗議することは出来ません。

7.2.2.5 本競技会で、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングします。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとします。尚、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングがされた他のタイヤに交換が許されます。

7.2.2.6 タイヤマーキング時いかなる場合においても、スリップサインが出ていないこととします。

7.2.2.7 リエゾン区間でのタイヤウォーム (蛇行走行等) の行為は一切禁止します。タイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されます。

◆◆◆ 8 車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き ◆◆◆

8.1 日本の法律 / 通関手続き

通関手続きに必要な書類と注意点などは下記の通りです。

(1) FIA カルネ

FIA カルネはラリーカー、レッキ車両、サービス車両などの海外で登録された車両が日本国内を走行する時に必ず必要になります。このカルネは当該車両登録国の ASN から発行されます。尚、FIA カルネで通関をする際には、JAF が発行するカルネの証明書が必要になります。この証明書の取得については、オーガナイザーにお問合せ下さい。カルネとこの証明書は、当該車両を使用中に警察などから提示を求められる場合があります。いつでも提示できるよう用意しておいて下さい。また、当該車両の登録国を問わず、公道を走る全ての車両は自賠責保険に加入していません。

注意：ジュネーブ条約 (ジュネーブで1949年に締結された「道路交通に関する条約」) 国以外の国から車両を輸入する場合は、FIA カルネを取得していても、日本に到着した時点で車検、及

び日本国内での登録が必要になります。この車検と登録には時間と費用がかかります。

※カルネ名義人以外の方が当該車両を使用する場合は、前もって日本での通関時に所定の申請書による届出が必要です。

(2)ATA カルネ

ATA カルネは機材、部品、タイヤ、及び販促アイテムを持ち込む時に、必要になります。ATA カルネで輸入された全ての品目はラリー後再輸出される必要があります。禁制品は例え一時的であっても輸入することは出来ません。

(3)PRO FORMA INVOICE

PRO FORMA INVOICE の使用に関しては、オーガナイザーもしくは個々の輸送会社にお尋ね下さい。高圧ガスシリンダーなどの危険物や医療品の輸入に必要な特別認可を受ける際に、上記の書類提出が求められます。これらの輸入に関しては、各自で手続きをする必要があります。

8.2 車両に係る規則

本ラリーに参加する車両は、道路運送車両法・道路交通法など日本の国内法規を遵守しなければならず、国際モータースポーツ競技規則付則 J 項あるいは JAF 国内競技車両規則（ライトポッド、排気音量、etc）に合致していなければなりません。

8.2.1 クラス区分

8.2.1.1 日本スーパーラリーシリーズ

4WD クラス：

2020 年 FIA 地域ラリー規定第 4 条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

2WD クラス：

2020 年 FIA 地域ラリー規定第 4 条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

8.2.1.2 全日本ラリー選手権

2020 年日本ラリー選手権規定、第 2 章 全日本選手権 第 7 条および第 8 条に適合する車両。

8.2.1.3 アルペンヒストリックカークラス

8.2.2 海外登録の車両について

日本で登録されていない車両は、以下の (a) (b) の書類が必要であり、車両に搭載しておかなければなりません。(c) は競技車両用にお勧めします。

(a) JAF から発行され、オーガナイザーから配布されたカルネの証明書類（翻訳されたもの）。この書類は車両の一時輸入を許可する効力があります。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれていますが、ラリーカー以外の車両に関しては、手数料がかかります。

(b) 自賠責保険の加入。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれています。ラリーカー以外の日本で登録されていない車両に関しては、約 6,500 円で加入することができます。

(c) ラリー保険。ラリーカーやレッキカーに対しこの保険をかけることをお勧めします。この保険には第三者賠償責任保険も含まれ、保険料は気筒容積によりますが、約 25,000 円です。当ガイド付則のエントリーブックレットに、車両の輸入に関するセクションがあります。上記の (b) と (c) の加入に関しては、車両について詳細をご記入ください。

8.3 日本国内を運転する条件

海外から入国する者が日本国内で運転する為には日本の運転免許証、もしくは公道を運転するのに有効な国際免許証を所持しなくてはなりません。国際運転免許証は1949年に締結されたジュネーブ条約下で発行されたもののみが有効で、免許証の表紙にその事が明記されていなくてはなりません。詳細に関してはオーガナイザーにお問合せ下さい。

ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギー及び台湾で発行された免許証を所持している参加者は、JAFによる翻訳が必要になります。この翻訳と免許証を同時に携帯することで、ジュネーブ条約下で発行された国際運転免許証と同じ効力を持ちます。

ジュネーブ条約締結国および上記以外の免許証を所持している参加者は、外免切替が必要です。外免切替の詳細についてはこちらのウェブサイトをご覧ください。

英語：<http://www.jaf.or.jp/e/switch.htm>

日本語：<http://www.jaf.or.jp/inter/translation/index.htm>

8.4 保険

8.4.1 海外登録車両の保険について

競技参加車両（海外登録車両）は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとします。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担されます。（ドル表示 1米ドル=104円で換算）

8.4.1.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

1) 死亡：最大 100,000,000 円（約 961,000 米ドル）

2) 入院：7,500 円（約 72 米ドル）/1 日

（事故日より最大 180 日を限度とする）

3) 通院：5,000 円（約 48 米ドル）/1 日

（事故日より 180 日以内の通院について、最大 90 日を限度とする）

8.4.1.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

1) 対人：最大無制限

2) 対物：最大 5,000,000 円（約 48,000 米ドル）

（スペシャルステージを含む）

3) 搭乗者：最大 5,000,000 円（約 48,000 米ドル）

※入院は事故日より 180 日を限度とする。

※通院は事故日より 180 日以内、最大 90 日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険は LEG1 スタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイア、失格までが有効となります。たとえオーガナイザーの発行するプレートをつけていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはなりません。

8.4.2 日本国内登録車両 競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければなりません。保険金額は対人 2000 万円以上、対物 200 万円以上、搭乗者 1000 万円以上とします。

搭乗者については JMRC 共済制度 (見舞金) も可とします。

※競技用保険未加入の方、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付します。

競技用自動車保険申込書を「モントレー 2020」ホームページよりダウンロードし申込みください。

8.4.3 クルー以外のチーム関係者損害保険

1) 死亡: 最大 10,000,000 円 (約 96,000 米ドル)

2) 入院: 5,000 円 (約 48 米ドル) / 1 日

保険掛金 1 名 / 1 口のみ 550 円 (約 5.3 米ドル) (1 週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より 180 日以内で、入通院合計で 180 日を限度とします。

8.5 日本の交通法規の違い

日本には国際基準とは異なる交通規則が存在します。特に下記は注意してください。

全体的に道路標識は国際基準に合致していますが、「止まれ」標識は 6 角形ではなく、逆 3 角形で海外の「Give Way」の標識に似ています。

すべての車両は踏切で必ず停止しなくてはならず、通過する前に列車が来ないことを確認しなければなりません。

スピード標識で規制されていない道路は、町の中心部は 40km 以下で、その他の地域は 60km 以下で走行しなければなりません。

詳細は下記警察庁 WEB サイトより確認ください。

https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/multilingual/english/traffic_safety/traffic_rules/index.html

◆◆◆ 9 ホスピタリティーの手配 ◆◆◆

コーポレートホスピタリティーについては事務局にお問い合わせください。

◆◆◆ 10 ホテル/宿泊施設 ◆◆◆

エントリーフィーには宿泊費は含まれていないので、各自で手配ください。

◆◆◆ 11 レッキ / GPS トラッキング ◆◆◆

11.1 レッキ要領

11.1.1 全参加者

レッキは 9 月 26 日 (土) オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われます。レッキ受付は参加受付 / 参加確認と同時に 9 月 25 日 (金) 16:00~20:00 ラリー HQ、9 月 26 日 (土) 5:30~7:00 サテライト HQ にて行われ、各クルーはレッキカード及び車両識別カードを受け取ってください。

11.1.2 レッキスケジュール 詳細については特別規則書細則 2 に従うこととします。

11.2 レッキ車両

本競技に使用する競技車両以外のノーカラーリング車両とします。
参加者が各自手配してください。

11.3 レッキ用タイヤ

レッキ走行で使えるタイヤは、一般的な舗装用タイヤに限ります。
(ハイグリップタイヤは使用できません)
レッキ中パンク等でタイヤ交換を行う場合は、上記と同等品を使用することとします。

11.4 クルーの遵守事項

- 11.4.1 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければなりません。
- 11.4.2 各クルーは、各スペシャルステージを指定時間内において原則 2 回走行することができます。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 つのステージとして 1 か所で 2 回の走行とします。

11.5 交通規制

- 11.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則書や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければなりません。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければなりません。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真ビデオ等によって監視することがあります。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合があります。
- 11.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は 2020 FIA 地域ラリー規定 20.2 条により大会審査委員会によって罰則を課します。

11.6 GPS トラッキング装置

セーフティートラッキング

MONTRE 2020 では Rally Safe のトラッキングシステムを安全上および競技進行の理由により全参加車両に取り付けることとします。

※ [注記] 本システムはオーストラリア製の機器で、当日はオーストラリアスタッフによりコン

トロールされているシステムです。そのため新型コロナウイルスの影響によりオーストラリアスタッフが来日できない場合は使用を中止します。
現在のエントリーフィーには本システムの使用料金が含まれておりません。
使用可能となった場合 各クルー 13,000 円の追加費用が必要となります。

トラッキングシステムとは

イリジウム衛星とローパワー無線を利用したトラッキングシステムを車両に搭載することにより同じシステムを搭載している前走車の停車もしくはスローダウンをモニターで確認ができます。また前方に車両が停止している場合にコースクリア (OK) もしくは緊急サポート (SOS) の情報もモニタースクリーンに表示されるシステムです。

機能及び取り付け等の詳細はウェブサイトを
ご覧ください。

<http://rallysafe.com.au/>

貸し出し機器

Rally Safe Unit 本体 (右写真 ディスプレイ部)

自身で事前準備が必要な機器

アンテナキット (右写真ディスプレイ以外 機器)

- ・GPS アンテナ
- ・取り付けブラケット
- ・電源ハーネス

アンテナキットをお持ちでない方は下記 URL から購入してください。

www.rallysafe.com.au 販売価格 \$175.00

または

<https://terzo.thebase.in/items/19278460> 販売価格 25,000 円 (テルゾマルムラ合同会社)

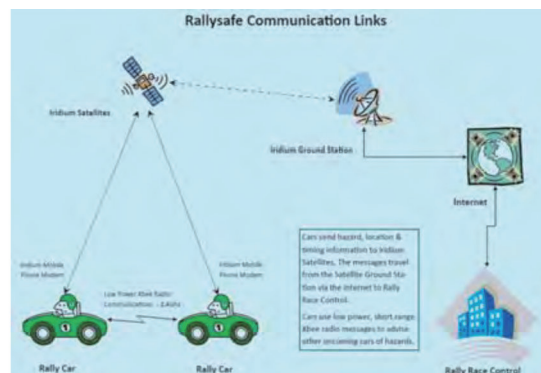
アンテナキットは車検 (JSR:9/25(金)、JRC:9/26(土)) までに必ず自身で用意し取付け、車検を受けてください。

本体は車検時に貸出しおよび、Rally Safe スタッフが作動確認を行います。

返却方法

基本的には最終パルクフェルメ前にて回収しますので、最終サービスで車両より取り外し、返却準備願います。パルクフェルメ前に Rally Safe のスタッフがおりますので返却下さい。

リタイヤ等で最終パルクフェルメ前で返却出来ない場合は、9月27日(日)17:00 までにラリー HQ 内大会事務局に必ず返却して下さい。これに遅れると国際郵便での発送となる場合があります。その際の輸送費は参加者にお支払いいただきます。



Rally Safe: 使い方マニュアルビデオ

<http://rallysafe.com.au/competitors-tm>

Functionalities Overview 機能一覧

Standard Functions 標準的な機能	Detail 詳細
Transit Screen 通過スクリーン	Displayed throughout the event in transport stage 移動区間をイベント中、常に表示
Race Screen レーススクリーン	Displayed whenever vehicle is in competition 車両が競技中にある場合、表示される。
Push to Pass 追い越し警告ボタン	Warns slower forward cars that you intend to overtake 前方を行く遅い車に、追い越しの意思を示す。
Slow Car スローカー警告	Warn oncoming drivers that a vehicle ahead has reached minimum speed 前方車両がスローダウンしていることを知らせる。
Hazard (Yellow Screen) 警告 (黄色スクリーン)	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary and is in a hazardous position. Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止している場合、そこに至るまでの距離を表示する。
OK (Green Screen) OK (緑スクリーン)	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary but not in a hazardous position. Approaching vehicles are safe to pass at current speeds. Distance to hazard is displayed 前方車両が停止しているが、安全を阻害しない位置にある場合で、後続車両が競技スピードで通過する事が出来る時に表示される。また停止車両までの距離を表示する。
SOS (Red Screen)Flashing SOS (赤色スクリーン) 点滅	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary, in a hazardous position and is in need of urgent assistance Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止しており、緊急サポートが必要な場合で、そこに至るまでの距離を表示する。
SOS Acknowledged (Red Screen)Solid SOS 認識 (赤色スクリーン) 表示	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary, in a hazardous position and it has been acknowledged that assistance is required. Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止しており、緊急サポートの必要性が既に認識されている場合、そこに至るまでの距離を表示する。
Timing タイミング	Timing unit has the ability to time from 1 sec to .01 sec depending on event requirements. Timing to .001 is in developmentStage and race times can be viewed on screen イベントにより、1秒から0.1秒までの計測が可能。0.01秒までの計測については開発中で、レースのタイムはスクリーンで確認可能。
Additional Functions 追加機能	Detail 詳細
Stalled car on gridRace safe only ストールした車両がいる場合の、グリッドレースでの安全	Warns cars of stalled vehicle ahead and displays distance to the vehicle. Grid position can be displayed 前方でストールした車両までの距離を表示する。グリッドのポジションも表示可能。
Flag signals フラッグシグナル	Any flag signals can be displayed automatically or manually by race control. Can include Red flag or Abandon Race レースコントロールからフラッグシグナルを自動又は主導で表示させる事が可能。赤旗やレース中止なども表示できる。
Speed restrictions スピード制限	All forms of speed restrictions are displayed and logged from Restart speed post safety car to pit lane speeds etc 全ての形式のスピード制限を表示する事が出来、セーフティーカー退避後の再スタートスピードからピットレーンスピードなどで記録する事が出来る。
Max Speed 最高速度	Warns competitors that they have reached or exceeded the maximum speed allowed for the event. This notification is logged to unit and can be reviewed for infringement identification イベントで認められている速度に達したもしくは超過したコンペティターに警告する。この警告はユニットに記録され、違反検証に使用する事が出来る。
Virtual Footage 仮想記録	Virtual footage of vehicles is available 車両の仮想記録を使用する事が出来る。

◆◆◆ 12 車検、封印とマーキング、広告 ◆◆◆

12.1 公式車両検査について (JSR)

12.1.1 公式車検 場所と日時

場所：G メッセ群馬 立体駐車場

日時：2020 年 9 月 25 日 (金) 16:00~18:00

すべての車両のギャボックスとデフおよび予備のギャボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2020 年 9 月 24 日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われます。

12.1.2 マッドフラップ

競技車両には FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 252.7.7 条に従ったマッドフラップを取り付けることができます。

12.1.3 ウインドウ / ネット

サイドおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認めます。詳細については FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.11 条に従うこととします。

12.1.4 クルーの安全器材

クルーは国際モータースポーツ競技規則 L 項第 3 章に従ってホモロゲーションされたドライバークローズ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHR ヘルメット、FHR などすべて安全な衣類と器材を装着しなければなりません。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場にお持ちください。

12.1.5 騒音レベル

FIA カルネおよび関税定率法で一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

12.1.6 国内の特別条件

無線機の使用は認められません。

12.1.7 キルスイッチ

競技車両は FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.14 に合致するサーキットブレーカーを備えていなければなりません。

12.1.8 消火装置

競技車両には FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.7 条に従った消火装置の取り付けが義務付けられます。

12.1.9 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板 (三角) 2 枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、A3 版の "OK" "SOS" カード (車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

12.1.10 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付けます。[本件注記参照]

12.1.11 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要です。また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されますので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事があります。

12.2 公式車両検査について (全日本)

12.2.1 公式車検 場所と日時

すべての参加車両は公式車両検査場 (G メッセ群馬 立体駐車場) において 9 月 26 日 (土曜日) 9:00~12:00 の間に実施される公式車検を受けなければなりません。

規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、スタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与える場合があります。

12.2.2 クルーの安全器材

2020 年国内競技車両規則第 4 編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用することとします。また、頭部および頸部の保護装置 (FHR システム、HANS 等) 装着を義務付けます。

12.2.3 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板 (三角) 2 枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、2020 年 JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定第 2 章第 3 条に定められている仕様の消火器、A3 版の "OK" "SOS" カード (車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

12.2.4 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付けます。[本件注記参照]

12.2.5 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要です。また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されますので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事があります。

12.3 再車検について (JSR)

12.3.1 再車検 場所と日時

場所: G メッセ群馬 立体駐車場

日時: 2020 年 9 月 27 日 (日) 15:20 頃～

12.4 再車検について (全日本)

12.4.1 再車検 場所と日時

場所: G メッセ群馬 立体駐車場

日時: 2020 年 9 月 27 日 (日) 15:35 頃～

12.5 広告及びラリープレート

12.5.1 ウインドウ

屋根を含む車体への広告が許されます。但し、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許されます。広告サイズは、フロントウインドウは上端部より高さ 10cm、リヤウインドウは上端部より高さ 8cm を超えないものとします。

12.5.2 任意広告

参加者は特別規則書 付則 4 に従って広告スペースを確保しなければなりません。

12.5.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とします。

12.6.4 ラリープレート及びゼッケン

JSR 参加者は 2020 FIA 地域ラリー規定 18 条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給します。これらは特別規則書に従って公式車両検査時までに車両に貼り付けなければなりません。これに違反した場合は罰金 54,000 円を課します。

全日本ラリー選手権クラス参加者は特別規則書に従って公式車両検査時までに車両に貼り付けなければなりません。これに違反した場合は審査委員会に報告されます。

◆◆◆ 13 スタート ◆◆◆

日時 2020 年 9 月 26 日 (土) 1 号車 14:00 ~
場所 G メッセ群馬スタートエリア
方法 TC0 より順次スタートします。スタート間隔はオフィシャルにより指示されます。
(新型コロナウイルス感染防止策の一環として、セレモニアルスタートは行わない予定)

◆◆◆ 14 フィニッシュ ◆◆◆

日時 2020 年 9 月 27 日 (日) 1 号車 15:00 頃~
場所 G メッセ群馬
方法 新型コロナウイルス感染防止策の一環として、セレモニアルフィニッシュは行わない。
各カテゴリーのクラス上位入賞チーム (1 位~3 位) を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰を行う予定ですが、今後の状況によっては、変更となる場合があります。
他対象外のクルーはオフィシャルによりパルクフェルメに誘導されます。

◆◆◆ 15 PR イベント ◆◆◆

15.1 ラリーパーク

日時 2020 年 9 月 26 日 (土) ~ 27 日 (日)
場所 G メッセ群馬
内容 新型コロナウイルス感染状況により未定、状況によってはラリーパークの設置は行わない。(ホームページに状況発信予定)

◆◆◆ 16 メディア ◆◆◆

「MONTRE 2020」を取材するには、事前登録が必要となります。事前登録は2020年7月30日から9月3日までに「日本スーパーラリーシリーズ (JSR) WEB サイト メディアページ」
<http://super-rally.net/media> よりご登録下さい。

日本スーパーラリー メディア事務局 (NPO 法人 MOSCO 高崎事務所内)

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-1

TEL 027-386-4365 / FAX 027-386-4375

WEB サイト : <https://super-rally.net/media>

E メール : media@super-rally.net

◆◆◆ 17 クレデンシャルと車両通行証 ◆◆◆

クレデンシャルと車両通行証の詳細はラリーガイド2に示します。

◆◆◆ 18 医療とセーフティーサービス ◆◆◆

18.1 緊急時のサービス

緊急時の連絡先は下記の通りです。

火災及び救急車	119
警察	110

18.2 医療施設

公立藤岡総合病院

群馬県藤岡市中栗須 813-1 TEL : 0274-22-3311

<http://www.fujioka-hosp.or.jp/>



※ラリー当日は夜間、土曜の休日診療日に当たるため、症状に合った病院を指定することは困難です。救急車は必要ないが、症状にあった病院を知りたい場合は下記に問合せください。

救急テレホンサービス

高崎市 027-325-0011

藤岡多野地域 0274-23-6699

● 三次救急（救命救急センター）

初期（一次）及び二次救急医療施設の後方病院として、医療施設及び救急搬送機関から重篤患者を24時間体制で受け入れます。直接の受け入れはできません。（救急車、ドクターヘリでの搬送になります）救急処置が必要な場合はラリー HQ より救急車を手配します。

独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター

群馬県高崎市高松町 36 TEL : 027-322-5901

<https://takasaki.hosp.go.jp>

周辺地図



18.3 レッカーサービス

各ステージにオーガナイザーが用意するレッカー車が配置されており、SS 内でのトラブルの場合は SS コースの外まで、オーガナイザーで用意したレッカー車で搬送します (実費の費用が発生します)。上記以外の搬送を希望する場合は、ラリー HQ にご相談ください。

◆◆◆ 19 総合案内 ◆◆◆

19.1 高崎市エリア

19.1.1 高崎市総合案内

一般社団法人高崎観光協会

〒370-0849 群馬県高崎市八島町 222 高崎モンレー 2 階

TEL : 027-330-5333 FAX : 027-330-5334

営業 : 月～金曜日 9:00 ～ 18:00 (土・日・祝日は休業)

<http://www.takasaki-kankoukyoukai.or.jp/takasaki/contact.php>

Mail : info@takakan.org



19.5.2 市内案内

宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

- ・一般社団法人高崎観光協会宿泊案内

<http://www.takasaki-kankoukyoukai.or.jp/?cat=26>



飲食店案内

下記の飲食店案内ページを参照してください。

- ・ <https://zetsumeshi-takasaki.jp>
- ・ https://www.dan-b.com/shop_search/genre/1/?area_groupname%5B%5D=2&btn_Search.x=135&btn_Search.y=17&btn_Search=submit&lunch_from=&lunch_to=&dinner_from=&dinner_to=&generation=



19.2 藤岡市エリア

19.2.1 藤岡市観光協会

藤岡市観光協会事務局 (藤岡市商工観光課)

〒375-0015 群馬県藤岡市中栗須 327

TEL:0274-40-2317 FAX:0274-24-4414

<http://www.fujioka-kanko.net>

Mail : syoko@city.fujioka.gunma.jp



19.2.2 藤岡市観光案内所

藤岡市中 1131-8 (道の駅らん藤岡 観光物産館内)

案内時間

平日 午前 9 時 30 分～午後 6 時

土日祝日 午前 9 時 30 分～午後 7 時 30 分

TEL : 0274-50-9933 FAX : 0274-50-9934

Mail : fuji-kanko@blue.ocn.ne.jp

19.3 神流町エリア

19.3.1 神流町総合案内

神流町観光協会

〒 370-1504 群馬県多野郡神流町万場 40（こいこい会館内）

TEL：0274-57-3305

http://town.kanna.gunma.jp/kanko/?nc_session=sc0fit3qg3dgniti09t8n3efm4



19.3.2 町内案内

宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

http://town.kanna.gunma.jp/kanko/?page_id=23



飲食店案内

下記の飲食店案内ページを参照してください。

http://town.kanna.gunma.jp/kanko/?page_id=24



19.4 上野村エリア

19.4.1 上野村総合案内

一般社団法人 上野村産業情報センター（観光のお問い合わせ）

〒 370-1617 群馬県多野郡上野村大字檜原 310-1

TEL0274-20-7070

FAX0274-59-2520

<http://www.uenomura.jp/tourism/>



19.4.2 村内案内

宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<http://www.uenomura.jp/tourism/stay/index.html>



飲食店案内

下記の飲食店案内ページを参照してください。

<http://www.uenomura.jp/tourism/eat/index.html>



19.5 南牧村エリア

19.5.1 南牧村総合案内

南牧村振興整備部

TEL 0274-87-2011 FAX 0274-87-3628

<http://www.nanmoku.ne.jp>



19.5.2 村内案内

・宿泊案内

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
民宿おかしら	http://okashira.com	0274-87-2066	¥6,500(税抜)	1泊2食付
民宿かわくぼ		0274-87-3139	¥6,500(税抜)	1泊2食付
民宿月形園		0274-87-2698	¥6,500(税抜)	1泊2食付
体験型古民家民宿かじか倶楽部	http://www.inakajin.net	0274-87-2181	¥8,000(税抜)	1泊2食付

・日帰り温泉

名称	TEL	備考
星尾温泉 木の葉石の湯	090-1558-2899	¥1,000(大人) ¥500(小人) 11:00 ~ 20:00

・飲食店

名称	住所	TEL	備考
井うどん店	南牧村大字大日向 1478	0274-87-2541	11:00 ~ 19:00(月曜定休)
ちとせや	南牧村大字大日向 1121	0274-87-2136	要確認
千歳屋飲食店	南牧村大字磐戸 141	0274-87-2027	11:30 ~ 14:30 17:00 ~ 20:00(水曜定休)
ちょっとした カフェ	南牧村大字大日向甲 1517	050-5587-2655	11:00 ~ 17:00 (毎週 月 / 木 / 金 / 第2土 / 第4土曜休)

◆◆◆ 20 その他 ◆◆◆

20.1 スペシャルステージ

2020/07/11 現在（予定）

SS No.	SS Name	SS Distance
SS1/5	Sakamaru	6.8km
SS2/6	GreenRoad	6.8km
SS3/4/7	Ghost Tunnel	14.5km

※詳細につきましては特別規則書または公式通知にて示されます。

20.2 スポンサー様およびラリーパークへの出店等のお問合せ

スポンサー様、およびラリーパークへのご出店のご希望につきましては下記にお問合せください。

※現在新型コロナウイルスの影響によりラリーパークの開催については未定です。

今後の情報につきましてはラリーガイド2および公式 WEB サイトをご確認ください。

日本 モータースポーツ・アソシエーション (JMA)

日本 スーパーラリーシリーズ事務局（合同会社サンク内）

〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子 5-5-21-202

TEL 044-850-5115 / FAX 044-850-5116

E メール : info@super-rally.net

20.3 その他のクラスのラリーについて

MONTR 2020 は選手権対象外のアルペンヒストリックカーラリーも同時に計画されております。詳しい案内は特別規則書（草案）およびラリーガイド2にて案内します。

アイテナリー / ITINERARY (暫定版 / Temp)

2020年 日本スーパーラリーシリーズ
2020年 JAF全日本ラリー選手権

MONTRE 2020 ITINERARY

2020/7/11 0:00

Draft Ver.07-13

Start Leg1 (Section 1,2)						
Saturday, 26 September 2020 (Sunrise 5:32, Sunset 17:42)						
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Rally Start(Gメッセ)	-	-	-	-	14:00
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(13.58)	(65.20)	(78.78)		
1	森戸	-	45.40	45.40	1:15	15:15
SS1	<i>Sakamaru I</i>	6.76	-	-	-	15:18
2	小平	-	7.70	14.46	0:35	15:53
SS2	<i>GreenRoad I</i>	6.82	-	-	-	15:56
RZ	Refuel - Gas Station (JA上野村)		(12.10)			(16:31)
1	Distance to next refuel	(14.53)	(53.20)	(67.73)		
3	乙母	-	16.80	23.62	0:55	16:51
SS3	<i>Ghost Tunnel I</i>	14.53	-	-	-	16:59
RZ	Refuel - Gas Station (Shell 倉賀野バイパス)		(48.50)			(18:24)
2	Distance to next refuel	(21.29)	(97.44)	(118.73)		
3A	Service IN	-	53.60	68.13	1:55	18:54
	Service A (Gメッセ)				0:45	
3B	Service - OUT	-	-	-	-	19:39
3C	Parc Fermé IN	-	0.50	0.50	0:15	19:54
	・SS3～TC3A Use expressway (pay) ・For all cars,(Early check in allowed) TC3B & TC3C will close at -					(21:19)
Saturday totals		28.11	124.00	152.11		

Section 1

Re-Start Leg2 (Sections 2,3)						
Sunday, 27 September 2020 (Sunrise 5:32, Sunset 17:42)						
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
3D	Parc Fermé OUT	-	-	-	-	7:30
3E	Service IN	-	0.50	0.50	0:15	7:45
	Service B (Gメッセ)				0:15	
3F	Service - OUT	-	-	-	-	8:00
4	乙母	-	55.74	55.74	1:15	9:15
SS4	<i>Ghost Tunnel II</i>	14.53	-	-	-	9:18
5	森戸	-	32.90	47.43	1:35	10:53
SS5	<i>Sakamaru II</i>	6.76	-	-	-	11:01
RZ	Refuel - Gas Station (みかぼ石油)		(2.70)			(11:31)
3	Distance to next refuel	(21.35)	(71.42)	(92.77)		
6	小平	-	7.70	14.46	0:55	11:56
SS6	<i>GreenRoad II</i>	6.82	-	-	-	11:59
6A	Regroup IN (上野グランド駐車場)	-	15.00	21.82	0:50	12:49
6B	Regroup OUT	-	-	-	0:15	13:04
7	乙母	-	2.10	2.10	0:10	13:14
SS7	<i>Ghost Tunnel III</i>	14.53	-	-	-	13:17
7A	Service IN	-	49.32	63.85	1:25	14:42
	Service C (Gメッセ)				0:10	
7B	Service - OUT	-	-	-	-	14:52
7C	Holding Zone IN(Gメッセ)	-	-	-	0:05	14:57
	Rally Finish & Parc Fermé					
	・TC3F～TC4/SS7～TC7A Use expressway (pay) ・For all cars,(Early check in allowed) TC7B & TC7C will close at -					(16:23)
Sunday totals		42.64	163.26	205.90		

Section 2

Section 3

Totals of the Rally	SS	Liaison	Total	%
Saturday 26 September - 3SS	28.11	124.00	152.11	18.5%
Sunday 27 September - 4SS	42.64	163.26	205.90	20.7%
Total - 7SS	70.75	287.26	358.01	19.8%



Route Map 25 - 27 September 2020

ご注意

このルートマップは現在の予定コースです。今後変更の可能性があります

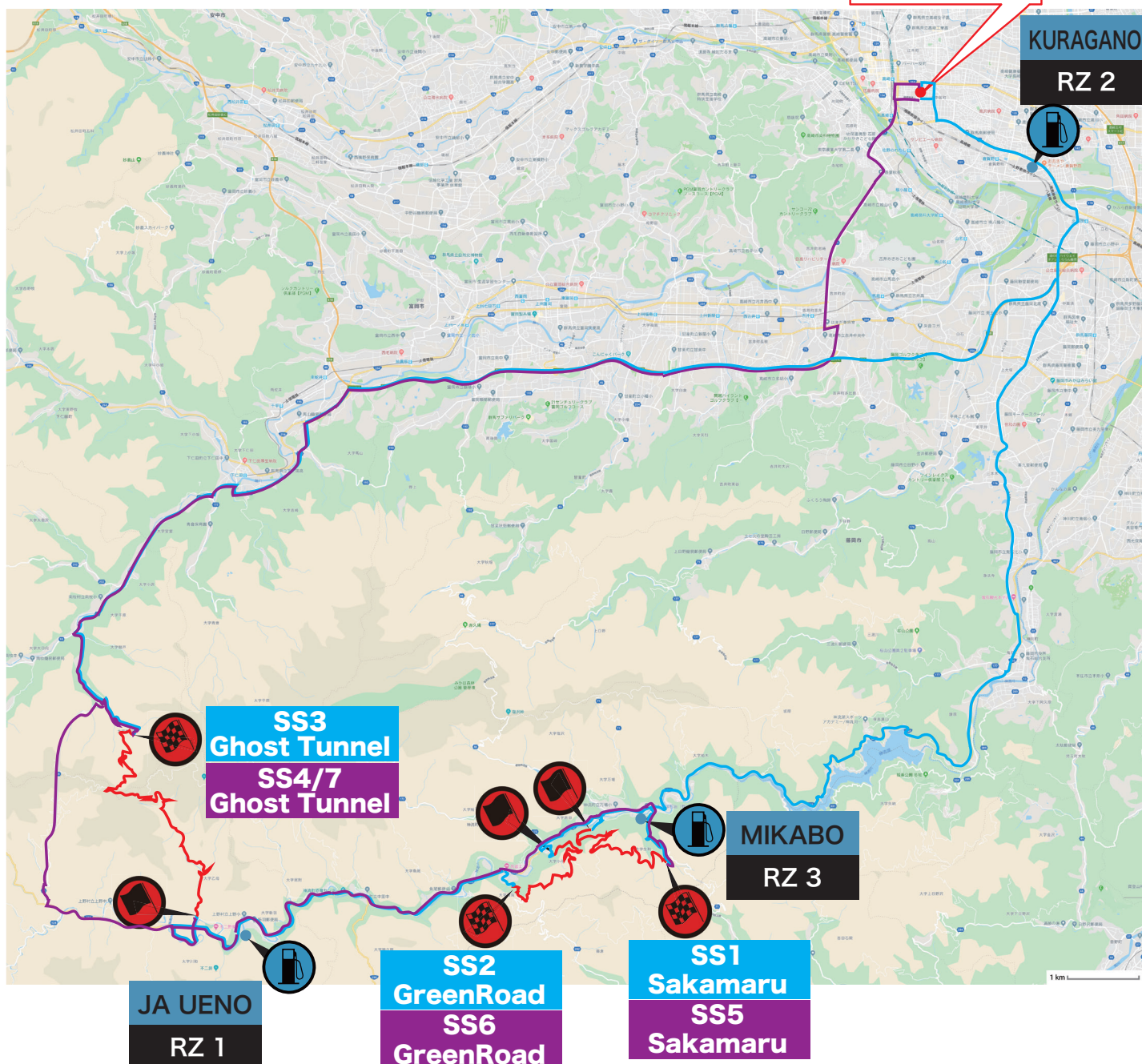
CAUTION

This route map is the current planned course. It may change in the future.

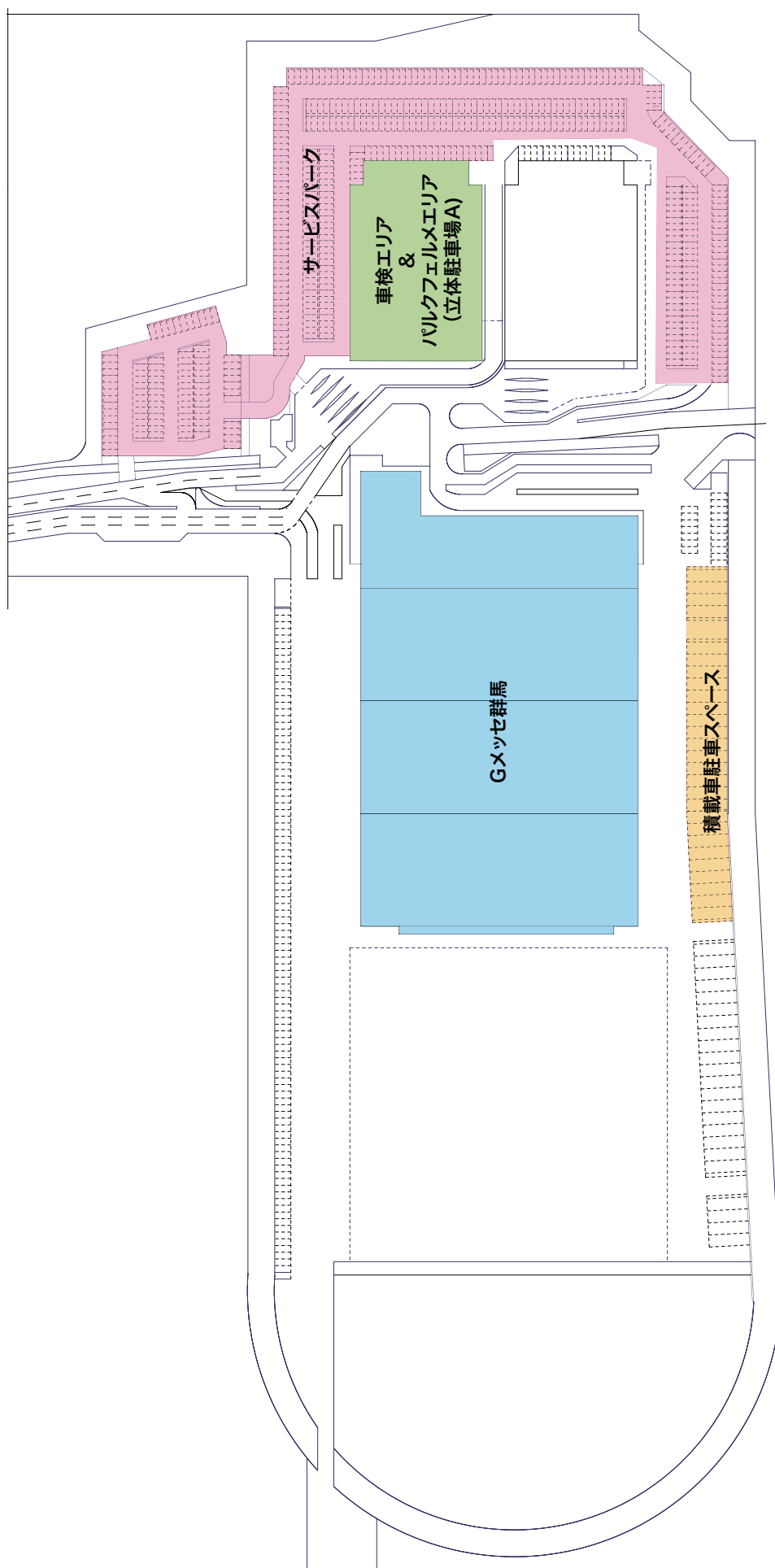
SS — Liaison — LEG1 — LEG2



ラリー HQ
サービスパーク
G メッセ

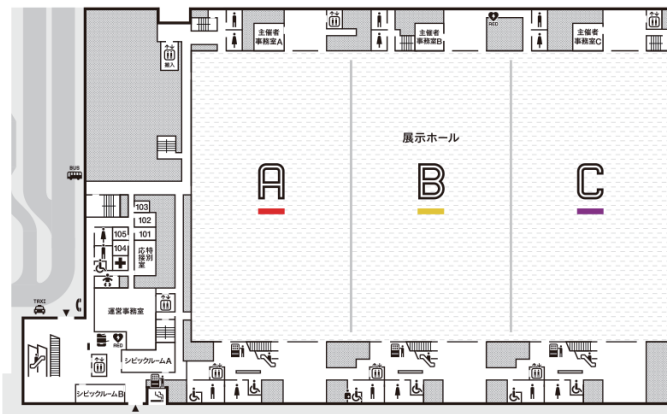


Gメッセ群馬 全体レイアウト

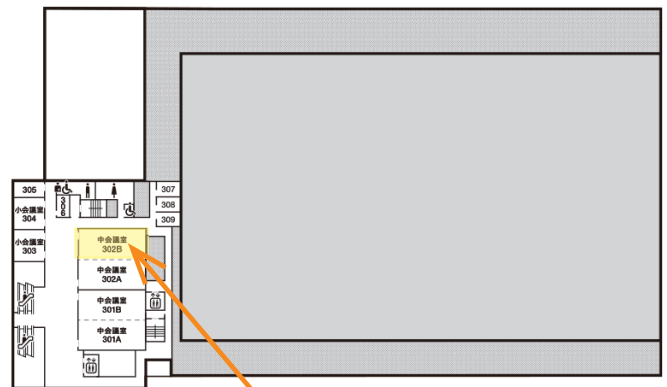


G メッセ群馬 館内レイアウト

1F

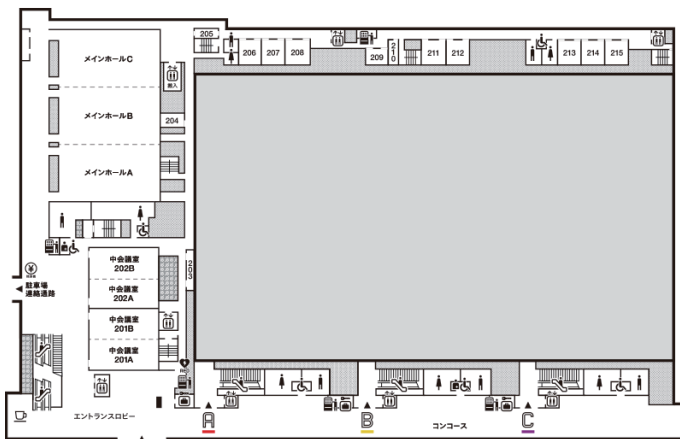


3F

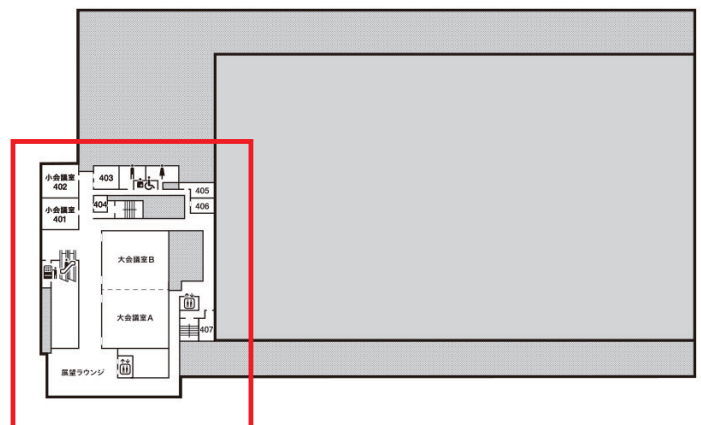


メディアセンター

2F



4F



ラリー HQ

審査委員会室



MAZDA SPORTS CAR CLUB
<http://www.mazdasportscarclub.jp/>



 **ASAMA**
Motor Sport Club

m o s c o
MOTOR SPORTS  COORDINATE